

奈良新卒応援ハローワーク通信

第4号 令和3年1月12日

オンライン合同企業説明会を開催しました

令和2年12月22日(火)に、奈良新卒応援ハローワークがあるハローワーク奈良で、オンライン合同企業説明会を開催しました。ご視聴いただいた就職活動中の皆様、ご参加いただいた企業の皆様、ありがとうございました。

近頃、面接や説明会など就職活動にも“オンライン”という方法が広がっています。WEB面接などは新型コロナウイルスの影響が出る前から、取り入れている企業もありましたが、新型コロナウイルスの影響を受けて、オンライン化を進めたという企業もあるようです。オンラインでの面接や説明会は遠方からでも気軽に参加できてとても便利ですが、やはり直接会って話すのと感じ方は変わのでしょうか。そんな中でも、会社の魅力を伝えようと、参加された企業の方々は話し方や資料の活用などで工夫をされていました。



オンライン説明会 事業所説明の様子

さて、今回は、オンラインでの説明会や面接など、積極的に取り組みを進めており、12/22のオンライン合同企業説明会にもご参加いただいた、生駒市で金属加工製造業をされている「株式会社MSTコーポレーション」でお話を伺いました。

モノづくりを支える仕事

奈良県生駒市にある『株式会社MSTコーポレーション』は、『ツーリング』とその周辺機器の開発・製造・販売を行う、創業83年を迎える会社です。『ツーリング』とは、金属加工に必要な不可欠な工作機械用の工具保持具のことです。金属を加工するには、切削工具を使用しますが、どのような形に加工するかは用途により異なるため、切削工具はたくさん種類があります。この切削工具と工作機械をつなぐのが『ツーリング』です。MSTコーポレーションはこのツーリングを日本で初めて製品化したパイオニアであり、高い品質で、日本国内だけではなく、世界各国から支持を得ている会社です。今回は管理部経営企画室の川口室長と加藤さんに、MSTコーポレーションでの仕事についてお話を伺いました。

「金属加工、工作機械、開発、製造・・・というとなかなか難しい感じ

がするかもしれませんが、身の回りの物を作る、モノづくりを支える仕事です。当社で開発・製造・販売している『ツーリング』は工作機械による金属加工に欠かせないものです。普段私たちが使っているスマートフォンや車、飛行機など金属でできているモノの加工にツーリングが使われています。また、洋服を作るためのミシンなどにも、金属が使われていますよね。そのミシンを作るためにも、ツーリングが使われています。直接、ツーリングや工作機械を目にする機会はありませんが、当社の仕事ではお客様であるユーザーや関連メーカーとの仕事を通して、モノづくりの舞台裏を知ることができます。少しでもモノづくりに興味があれば、きっと仕事にも興味をもてます」と川口さんはお話してくれました。



株式会社MSTコーポレーション



株式会社MSTコーポレーション 商品

文系出身の社員も活躍しています

「金属製品の開発や製造というと、理系でないといけないのでは？と思われる方もいるかもしれませんが。確かに開発などを行う技術系の仕事は理系学部出身者がほとんどです。しかし、その他の職種では、文系出身の社員も多数活躍しています。技術系以外の職種でみると、ほとんどの社員が文系出身で、会社全体でも社員の約半数が文系出身なんですよ。」と加藤さんが教えてくれました。

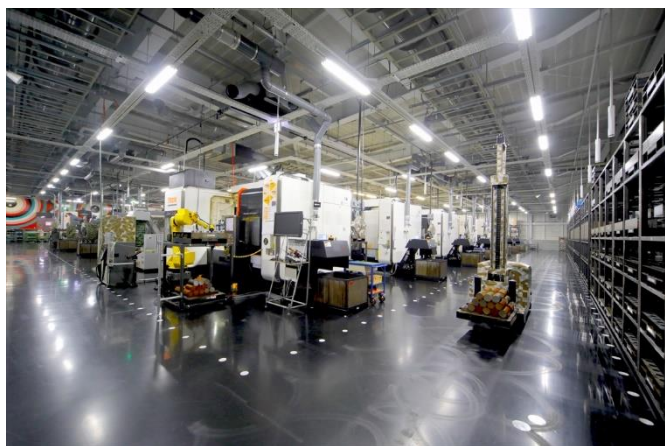
実際に開発や製造に携わることがない職種でも、商品や技術の知識は必要です。例えば、営業の職種であれば、商品や技術を知らなければ、お客様に説明したり、おすすめしたりすることはできません。MSTコーポレーションでは、全職種で研修を充実させているので、入社時に商品や技術の知識がない状態からでも、しっかりと学べるようになっています。

まず入社すると、3か月間の研修を受けます。各部署がどんな仕事をしているのかを学び、工場内での研修を通して、どんな製品を製造販売しているのかも学びます。自社製品を使って製品を作っているため、社内の工場内研修で商品のバリエーションも学ぶことができます。座学も行いますが、わからないなりに実際に商品に触ってみることで、理解しやすくなるように工夫されています。この研修がきっかけで、モノづくりへの興味がさらに湧いたという社員もいます。3か月の研修が終われば、各職種ごとに研修を受けていきます。新入社員には、比較的年齢の近い社員が担当としてつき、職場でのフォローをしてくれるので、安心して仕事ができる環境が整っています。

何事にもこだわりを持つこと

MSTコーポレーションは、商品の開発から製造・販売まで自社一貫で行っているメーカーです。最先端の工場や、商品を紹介するカタログの制作、商品PRのための商品の撮影から編集まですべて社内で行います。そのため職種も幅広くそろっています。

いくつか業務を紹介すると、商品の開発、特注の製品の設計、工場設備の保全などを行う「技術職」。お客様のニーズを把握し、商品を販売する「営業職」。展示会への出展を企画し、商品説明なども行う「販促プロジェクト」の仕事。そして営業や販促プロジェクトの仕事をサポートしたり、会社全体の職場環境を整えたりしている「事務系」の仕事などがあります。仕事は基本的に各部署で行いますが、技術職の社員が営業に同行する場合があるなど、各部署が協力し



自動化工場

て仕事を進めています。黙々とパソコンに向かって仕事をする雰囲気ではなく、明るくゆったりとしたオフィスで、各部署のつながりを大切に仕事に取り組んでいます。



営業オフィスの様子

進化・成長しつづけること

創業から83年目を迎える老舗メーカーでありながら、業界トップクラスの品質・性能を維持するMSTコーポレーションは、日々進化する技術に対応できるよう、社員が成長し続けられる環境を整えています。研修があるのは、入社後すぐの新入社員だけではなくありません。例えば、関連メーカーの技術者を講師として招く技術研修、海外営業など英語を日常的に使う仕事に従事する社員を対象にした英会話教室、日本各地で働く営業社員が集まって情報共有をする勉強会などがあります。

MSTコーポレーションでは、採用活動のオンライン化にも取り組んでいます。新型コロナウイルスの影響で、移動の自粛などが求められるようになり、生活様式も就活スタイルも大きく変わりました。その影響で、採用活動もオンライン化を急速に進めることとなりました。MSTコーポレーションはツーリングの製品化のパイオニアとして業界トップクラスの品質を誇る会社であるため、奈良県外や海外の方など遠方にお住まいの方が興味を持ってくださることもあるそうです。

「遠方にお住まいの方にも会社のことを知ってもらえるという点で、オンライン化はとても便利です。でも、工作機械やツーリングを普段の生活で目にするのはなかなかないと思います。どんなものを作っているのか、どんな会社なのか、ぜひ実際に来て、見てほしいと思います。」と川口さんはお話しされていました。

お話を伺った際に、工場見学をさせていただきましたが、社員の皆さんがすれ違うたびに、「こんにちは」と挨拶をしてくださいました。そんな暖かい会社の雰囲気もぜひ感じてほしいと思います。

MST 株式会社MSTコーポレーション

<http://www.mst-corp.co.jp>

事業内容

金属加工に必要な不可欠な機械である「マシニングセンタ」用の工具保持具「ツーリング」及びその周辺機器の開発、製造、販売。

事業所所在地

奈良県生駒市北田原町1738